

特集

うちの「24時間対応」体制
夜間・休日の緊急対応もこうして
支えています！

報酬加算申請の割合でみれば、じつに80～90%の事業所が「突然に生じる事態への訪問」を行なっています。ただ、仕組みや方法論に「これ！」というものはありません。早朝や夜間、土日祝日の緊急事態に対応するために、電話当番は誰が担当するか、何人が携帯電話を持つか、判断に迷ったときの対応はどうするのか。これらは各事業所がスクラップ&ビルドで、自事業所に合う体制に整えている状況があるようです。今回、本誌ではそこに注目します！ 複数の事業所に夜間・休日を含めた24時間365日のサービス提供を、どんな体制で、どのような工夫をもって支えているのかを教えてくださいました。

【座談会】

24時間対応こそ、訪問看護の醍醐味じゃないか

●椎名美恵子、寺田悦子、眞鍋有美子

【寄稿集】

うちの緊急対応体制

- 訪問看護ステーションみけ
- 訪問看護ステーションひなた
- 刀根山訪問看護ステーション
- ゆうき訪問看護ステーション ほか

【インタビュー】

「24時間対応体制」への期待、そして展望

●川村佐和子

編集後記

我が社でも、規則や規制、ルールがある日、急に設けられることがあります。良いほうに働く場合もあれば、その逆の結果に至るケースも。そもそもは現場の実態を踏まえて生まれたはずが、これまでの緩やかさがなくなり、なんだか窮屈なものになってしまったりとか……。現場の人々の自律的な行動を支えるには、規則・規制を設けることそのものではなく、どのような規則・規制を設けるか、つまり秩序の「数」ではなく「質」こそが問われるのだと切に感じます。●さて、同時改定。こちらにも同じことが言えるのかもしれない。大きな規模のものだけに、その影響には今後も注目しておかねば。…小池

4月29・30日に開催された日本在宅医学会第20回記念大会。昨年まで弊誌でご連載いただいていたコミュニティデザイナーの山崎亮さんが領域横断セミナーに登壇されましたが、その締めの一言が忘れられません。「実務をしていると、目の前のことばかりに囚われて、仕事の波にあおられて船酔いのようになってしまいうこともあるでしょう。そういうときは、目の前ではなく水平線を見るんです。そうすると、そこは動いていないことに気づく。私の場合は、自分の仕事で社会に対して何ができるかを考えます。忙しいなかでも、理想について考え直す時間をもつことが大切です」。今特集を編集集中で、情報の海で溺れかかっていた自分には救命具のような言葉でした。この制度はどのような社会をめざしてつくられたのか？と考えることが羅針盤になりました。この誌面にも、何らかの水平線が描けていればよいのですが。…栗原

※一部変更となることがあります。

訪問看護と介護 第23巻 第6号（通巻264号）2018年6月15日発行（毎月1回15日発行）

発行：株式会社医学書院 代表者：金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2018, Printed in Japan

1部定価：本体1,400円＋税 年間購読料（税抜，送料弊社負担，年間12冊）：12,600円（冊子版）／15,600円（冊子＋電子版／個人）／12,600円（電子版／個人）

販売部：☎03-3817-5659 社内案内：☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当：小池・栗原・横田・南部

✉houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為（複写，スキャン，デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的（診療，研究活動を含む）で上記の行為を行なうことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です。また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】（出版者著作権管理機構委託出版物）

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は，そのつど事前に出版者著作権管理機構

（☎03-3513-6969，FAX03-3513-6979，✉info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

※「訪問看護と介護」は，株式会社医学書院の登録商標です。